

公益財団法人 **オイスカ FURUSATO !** 9 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

「富士山の森づくり」に参加！

マブハイ(mabuhay!!!)

(タカログ語で「ようこそ」を意味する！)

2023 年 7 月 8 日、四国研修センターの研修生とスタッフ、そして四国支部のチェさんと一緒に富士山の森づくり活動に参加しました。2007 年に始まった「富士山 100 年の森づくり」プロジェクトですが、私は、今回で 3 回目の参加となりました。

当日は富士山の北西斜面に位置する山梨県南都留郡鳴沢村に、ボランティアを含む総勢約 150 名の参加者が集まりました。午前 9 時 30 分、ふじてんスノーリゾート駐車場で開会式が行われました。現オイスカインターナショナル総裁の中野悦子氏は、「人類にとっての森林の重要性」について感動的なスピーチで感謝の意を表しました。

この日の活動内容は、獣害対策ネット修理（ネットの巻き直し、支柱の交換）でした。日頃からオイスカをご支援いただいている企業の皆様、またオイスカ支部や推進協議会の会員・サポーター、中部センターの研修生とも交流を深めながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく作業をすることができました。

竹の支柱とネットの交換作業をしている間、私たちはプロジェクトエリアに生息するさまざまな種類の動物を見ました。ずっと前に植えられた木々に害虫が大量発生した後、16 年間かけてこの地域を修復してきましたが、今ではシカやイノシシなどの動物が生息しています。

活動が終わった後はスノーリゾートに戻り、ボランティア全員と一緒に昼食をとりました。そして昼食が終わった後、各グループの選ばれたメンバーが、活動についてのメッセージの発表を行いました。四国研修センターを代表してメッセージをしたのは、研修生のティさん（ミャンマー）です。このイベントに参加したすべてのスタッフとすべてのボランティアに改めて感謝いたします。

来年も、この素晴らしいイベントで再びお会いしましょう。(デニス)



(オイスカ総裁と記念撮影！)



(木の保護のためネットを修理！)

左：オセア 右：ジョイ)



(初めての作業で苦戦中！ 左：アミ)



(森の中は空気がおいしい！
デйка)

OB は今、何をしている？ ＜2022 年研修生 ペテロ(フィジー)＞

みなさん、こんにちは！昨年度、帰国した研修生の活動報告をさせていただきます。今回は 2022 年に地域開発研修生として研修を受けたペテロ（フィジー）を取り上げます。

彼は、四国研修センターでの研修を修了した後、フィジーに帰国し、すぐにオイスカフィジーの研修センターで 6 か月間、ボランティア活動をしていました。センターでは、研修生に日本で学んだ野菜の育て方を教えました。現在は、故郷に戻り、日本で考えたアクションプラン（帰国後の計画）の実施を予定しています。彼のアクションプランは、カバ（フィジーの伝統的な飲み物の原料となる木）を栽培しながら、空いているスペースで野菜の間作や混作をする事です。カバは植えてから収穫まで 3～5 年間かかります。長くなれば値段が高くなるので、その間、カバの木の間に野菜を作り、収入を得られるようにします。彼の畑は、ほとんど山を切り開いた場所で行っているため、山の土がほとんどです。今までは、肥料を入れずにそのままの山の土で栽培していましたが、日本で勉強した「ぼかし作り」などを活かして、畑に活用するつもりです。村に帰ったばかりですが、今は苗づくりから頑張っています。彼の村は、町から離れていて、インターネットが使用できないところです。村から 1 時間かけて、インターネットがある所まで時々行って、写真などを通して、現在の活動を四国研修センターのスタッフに報告しています。彼のこれからの活躍を楽しみにしています。(ガディ)



(野菜の植え方を指導中！)



(ひとりでもくもくと
ポットに土を入れます)



(落ち葉マルチをしています。)

9 月の予定

日	イベント名	主催・協力	場所
9/1	技能実習生 4 名、特定技能 1 名入所	四国研修センター	四国研修センター
9/3	香川県綱引き連盟会長杯	香川県綱引き連盟	綾川町総合運動公園
9/7	第 321 回支部常任幹事会	四国支部	四国研修センター
9/11	どじょう汁交流会	綾歌ライオンズクラブ	滝宮公民館
9/16	徳島まちなか花ロード Project など	徳島県推進協議会	徳島市藍場浜公園など
9/16,30	森のつみ木広場	高松市環境局環境総務課	高松市林コミュニティセンター/綾川町生涯学習センター
9/18	技能実習生 2 名入所	四国研修センター	四国研修センター

「FURUSATO !」9 月号 発行

公益財団法人 オイスカ四国研修センター

〒761-2103 香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1

TEL 087-876-3333 FAX 087-876-3334

E-mail: oiscastc@oisca.org



古本で！

「子供の森」計画サポートプロジェクト



OSATO の活動(はじめての海！)

みなさま、はじめまして。私は、OSATO（2023 年）のリーダーをしているピリ（メキシコ）です。OSATO の活動で海へ行ったので、報告をさせていただきます。

7 月 17 日、海の日を祝うために海へ行きました。日本には、海を祝う特別な日があり、その日は、家族で海に遊びに行くということを初めて知りました。だから、私たちも海で楽しいひとときを過ごしたいと思いました。

センターから海水浴場までは、車で 1 時間ほどかかりましたが、ビーチを見たときは、とても綺麗で驚きました。波の音を聞くと、みんな興奮して、すぐに海に入りたくなりました。私たちは、車から食べ物と飲み物を取り出し、砂浜近くの木の下でピクニックをしました。

みんなで一緒に楽しいゲームをした後、海で泳ぎました。日本の海は塩辛いですが、私の国のように水は肌を傷つけません。この日は、晴れていましたが、それほど暑くなかったので、泳げる人が泳げない人を助けながら、長い時間、泳ぐことができました。

その後、私たちはお腹がすいたので、お昼ご飯を食べました。ソーセージ、唐揚げ、焼きそば、ケーキ、お菓子を食べました。とても楽しく美しい思い出になりました。（ピリ）



（天気良くてよかった！
ピリ）



（きれいな海をみて癒されました！
ティ）

陶地区夏祭りに参加！

8 月 5 日、陶地区夏祭りが 4 年ぶりに開催されました。今年は、研修生やスタッフ、博進子供会（センター近隣の地域の方々）の皆さんと一緒に参加しました。今年は、浴衣を着ることはなかったですが、浴衣を着なくても楽しく踊ることができました。うちわを使った踊りでは、リズムよく叩き、踊ります。地域の子どもたちと保護者の方々、そして研修生の息がピッタリとあった上手な盆踊りができたと思います。さらに、各協会の方々によるダンスパフォーマンスやバザーも行われました。最後は花火もあり、花火を間近で見た研修生たちは大喜び！

楽しい夏の思い出になりました。（ビアン）



（子供たちとの行進、楽しいな！
ジャンボ）



（うちわ、ほしいです！
オセア）

広島県支部「山・林・SUN」活動

7 月 29 日、広島県支部「山・林・SUN」活動に参加しました。

子供たちや保護者の方々も含めて約 30 名の参加者が集まり、一緒に活動を行いました。

活動内容は、森の中の下草刈り。太陽の光を地面まで届かせる意味と小さな木の間伐も兼ねています。刈り終わったあとは、陽光が差し込み、木々たちも喜んでるように思えました。

下草刈りが終わった後は、間伐材を利用したワークショップが開かれました。子供たちを対象に、木片などの森からとれる素材を使用して各々アイディアを形にしていきます。

研修生たちも混ぜてもらい、独創性あふれる作品を作りました。こうしたワークショップが行われることで、「木を再利用しよう」、「大事にしよう」とする気持ちも芽生えてくると思います。非常に勉強になる良い機会でした。（山崎）



（安全第一の説明を受けています！）



（風車やヤシの木など、独創性あふれる
アイディアがたくさん！）

1 万個のつみ木で思いっきり遊ぼう！ カントリーレポート発表会

～森のつみ木広場開催～

ここ数年コロナ禍のため実施を控えていた「森のつみ木広場」でしたが、今年は多くの依頼があり、児童館やコミュニティセンター等で開催しています。森のつみ木広場では 1 万個のつみ木を使って作品を作り、つみ木が間伐材からできていることを紙芝居を通して学びます。子ども達は大量のつみ木に驚き、3 種類のつみ木を使って作りたいものを作っていました。子供たちにとって夏休みのいい思い出になったと思います。（吉田）



（子供たちと触れ合う時間は楽しいです！ ティ）

オイスカ四国研修センターの研修生によるカントリーレポート発表会の様子を youtube で閲覧することができます！モンゴル・マレーシア・ミャンマー・ウズベキスタン・メキシコ・フィジー、それぞれの国についての情報や、各国オイスカの活動について報告してくれています。みなさま、ぜひ、ご覧ください！！（山崎）

QR コードを読み込んで
研修生の発表を
youtube で見よう



Youtube で「OISCA Japan 四国研修センター」を検索して、下の動画をクリックしても見ることもできます！

